
盟和産業株式会社
2020年3月期第2四半期 決算説明会

2019年11月29日



目次

- I 第2四半期決算レビュー
- II 通期見通し

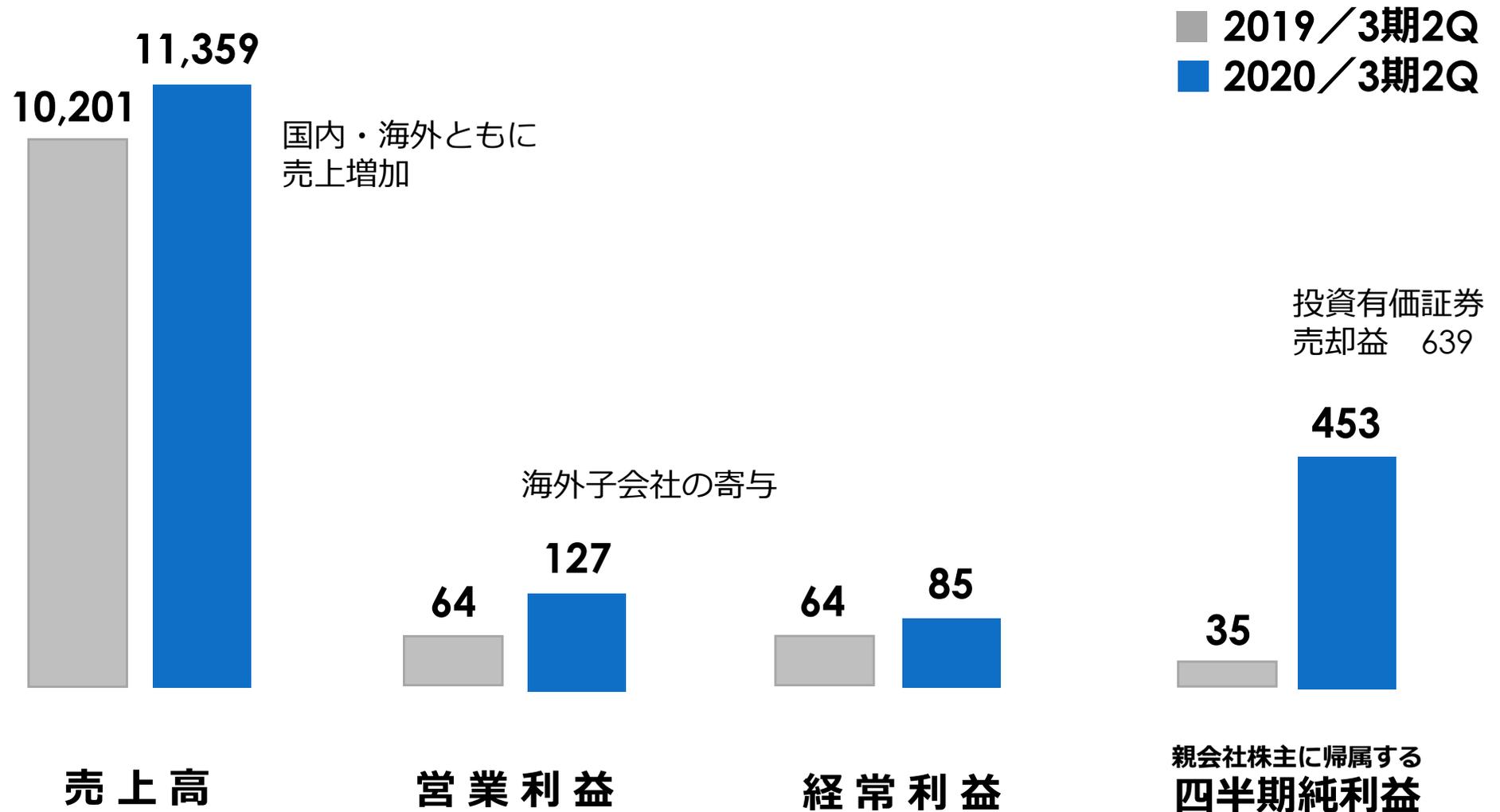
I 第2四半期決算レビュー

第2四半期決算の主なポイント

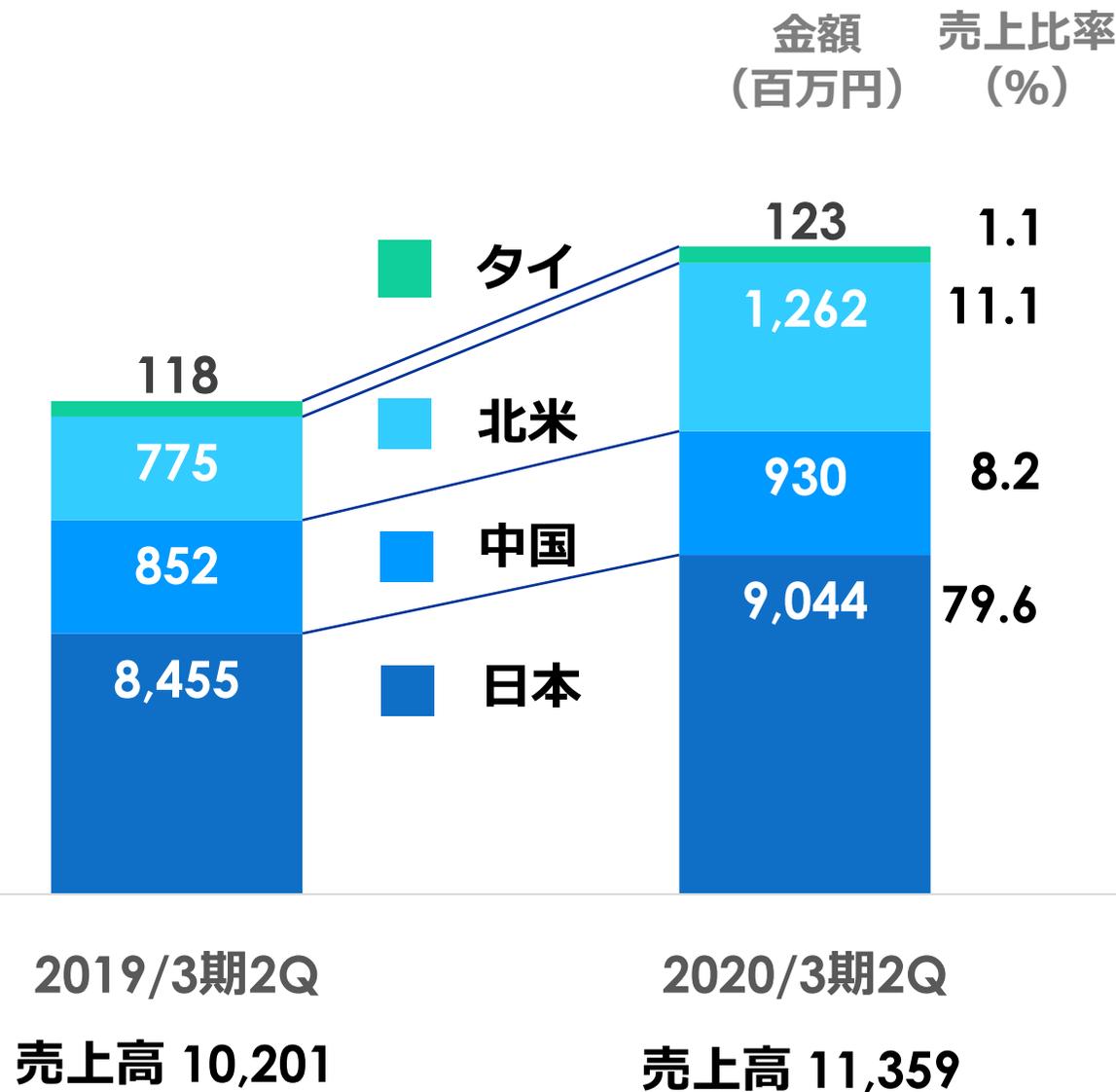
- 1 国内・海外ともに売上増加
- 2 海外子会社の寄与等により増益
- 3 住宅セグメント堅調

第2四半期連結業績の概要

(百万円)



地域別売上高



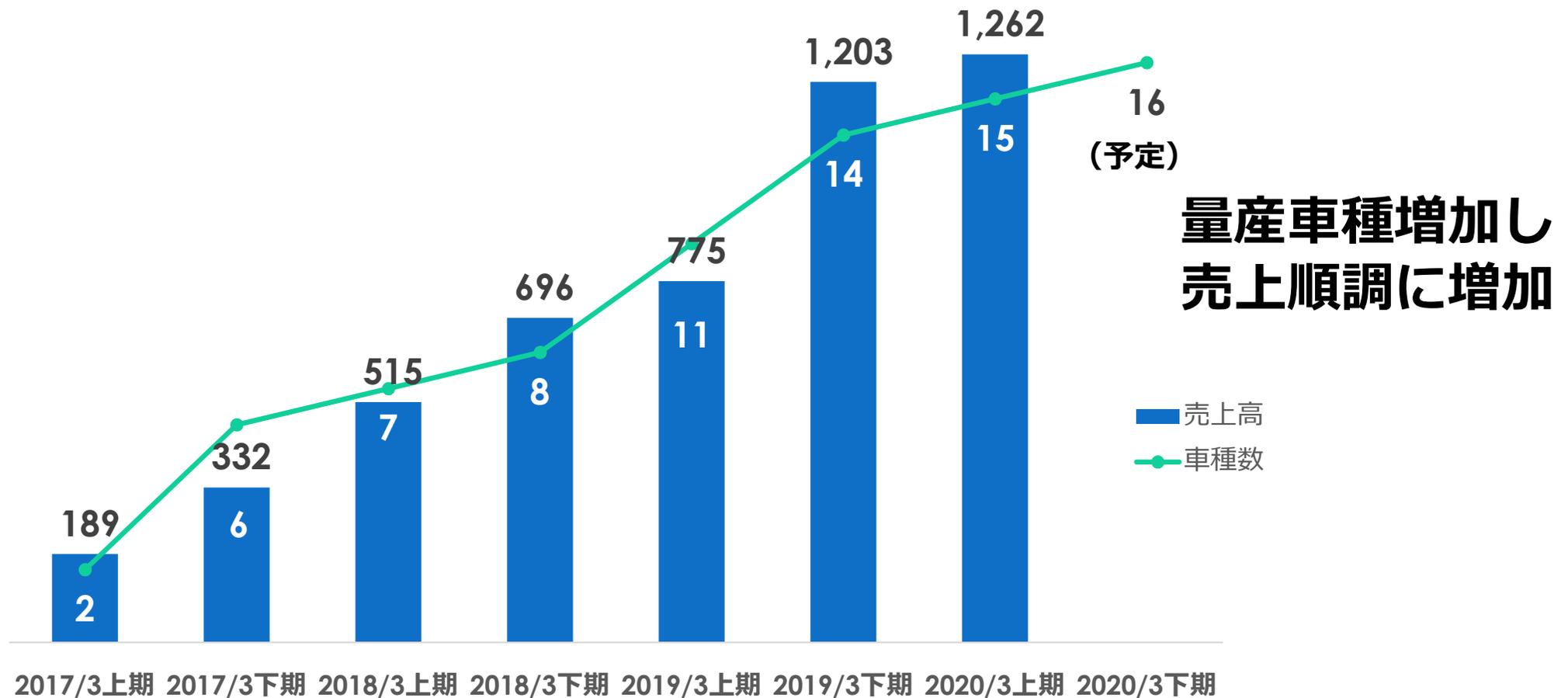
**全ての地域で増収
北米の売上は前年同期の
1.6倍**

**海外売上比率 20.4%
前年同期比 3.3ポイント
増加**

米国子会社の売上高と車種数の推移

金額
(百万円)

米国子会社の半期毎売上高と量産車種数の推移



セグメント別業績の主なポイント

(百万円)

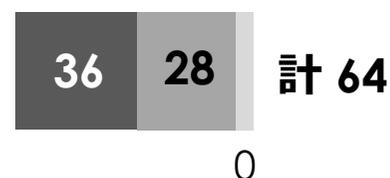
2019/3期2Q
売上高



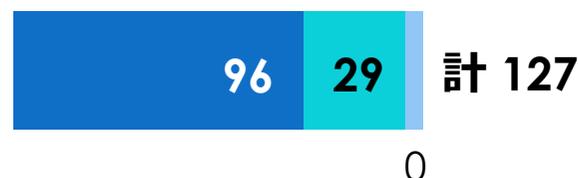
2020/3期2Q
売上高



2019/3期2Q
セグメント利益



2020/3期2Q
セグメント利益

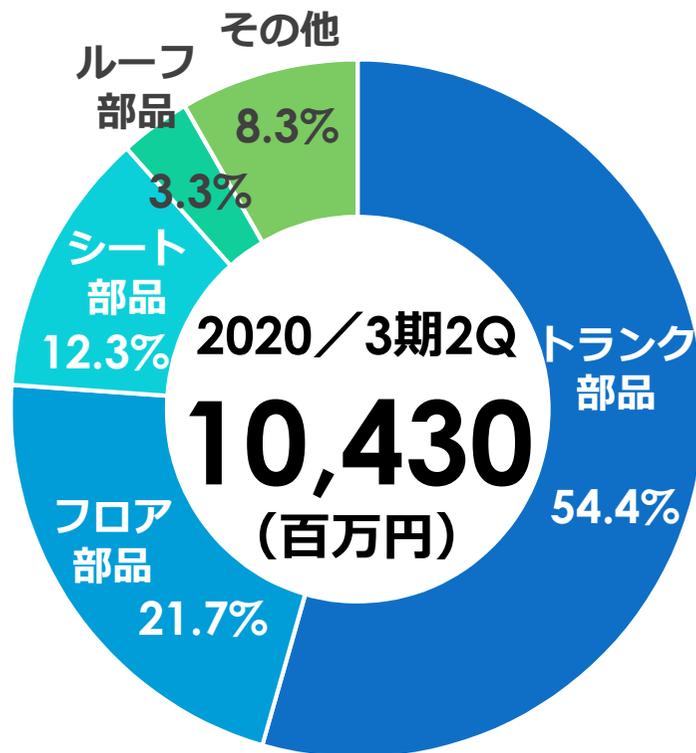


2019/3期2Q
 ■ 自動車部品 ■ 住宅 ■ その他
 2020/3期2Q
 ■ 自動車部品 ■ 住宅 ■ その他

自動車部品の部位別売上高

売上構成はトランク部品が約 2 分の 1

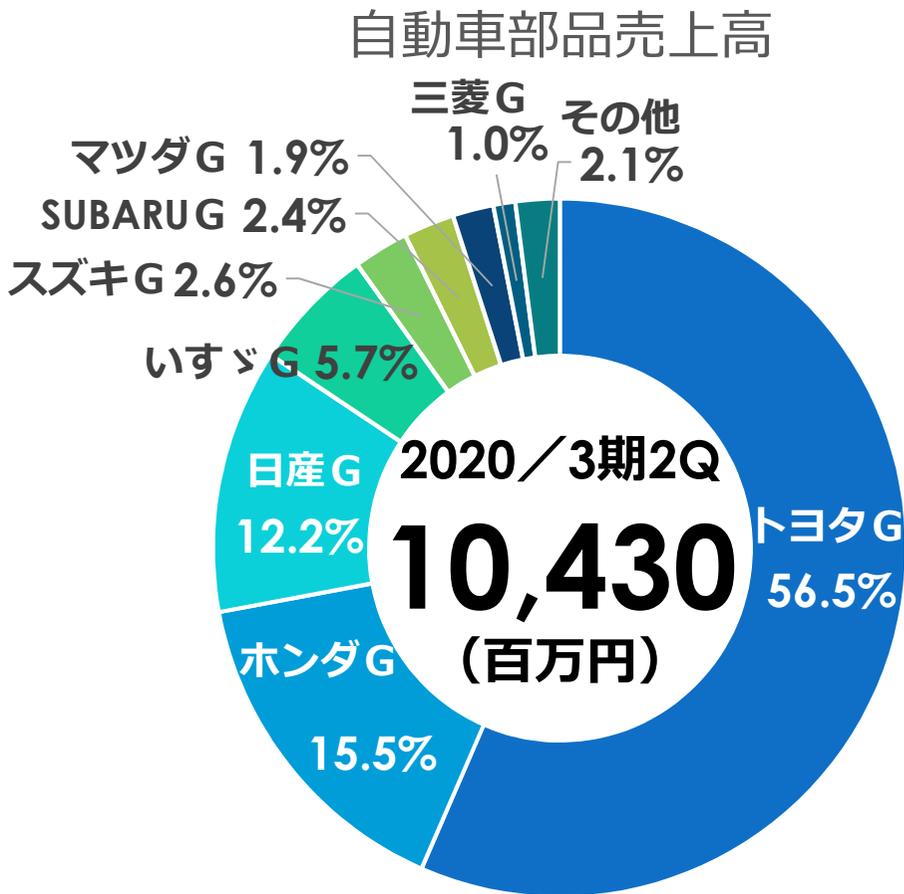
自動車部品売上高



	金額 (百万円)	構成比 (%)
■ トランク部品	5,677	54.4
■ フロア部品	2,260	21.7
■ シート部品	1,282	12.3
■ ルーフ部品	342	3.3
■ その他	866	8.3

自動車部品のメーカー別売上高

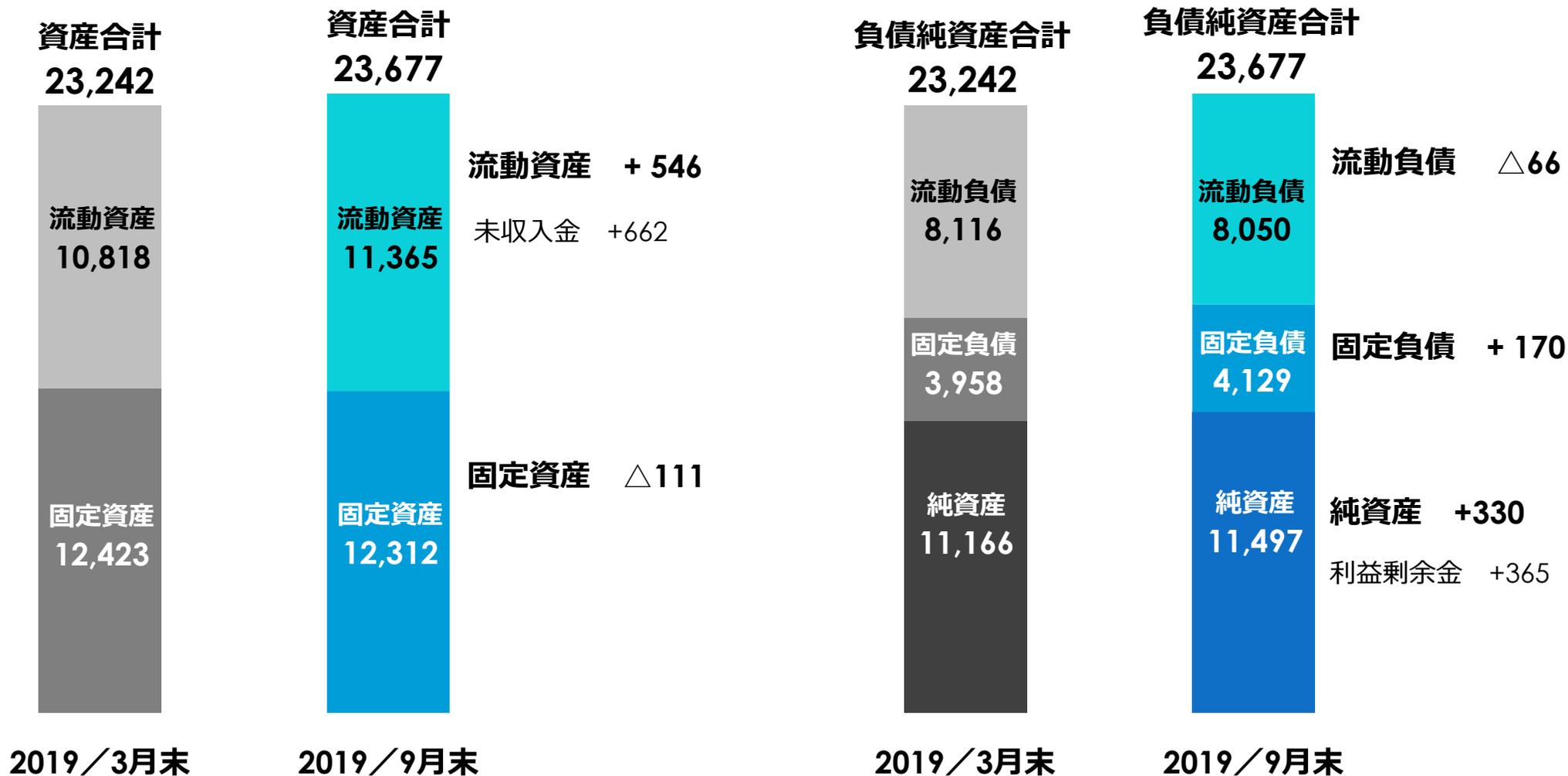
トヨタグループ向けが約 6 割



	金額 (百万円)	構成比 (%)
■ トヨタG	5,896	56.5
■ ホンダG	1,620	15.5
■ 日産G	1,277	12.2
■ いすゞG	598	5.7
■ スズキG	269	2.6
■ SUBARU G	246	2.4
■ マツダG	198	1.9
■ 三菱G	107	1.0
■ その他	214	2.1

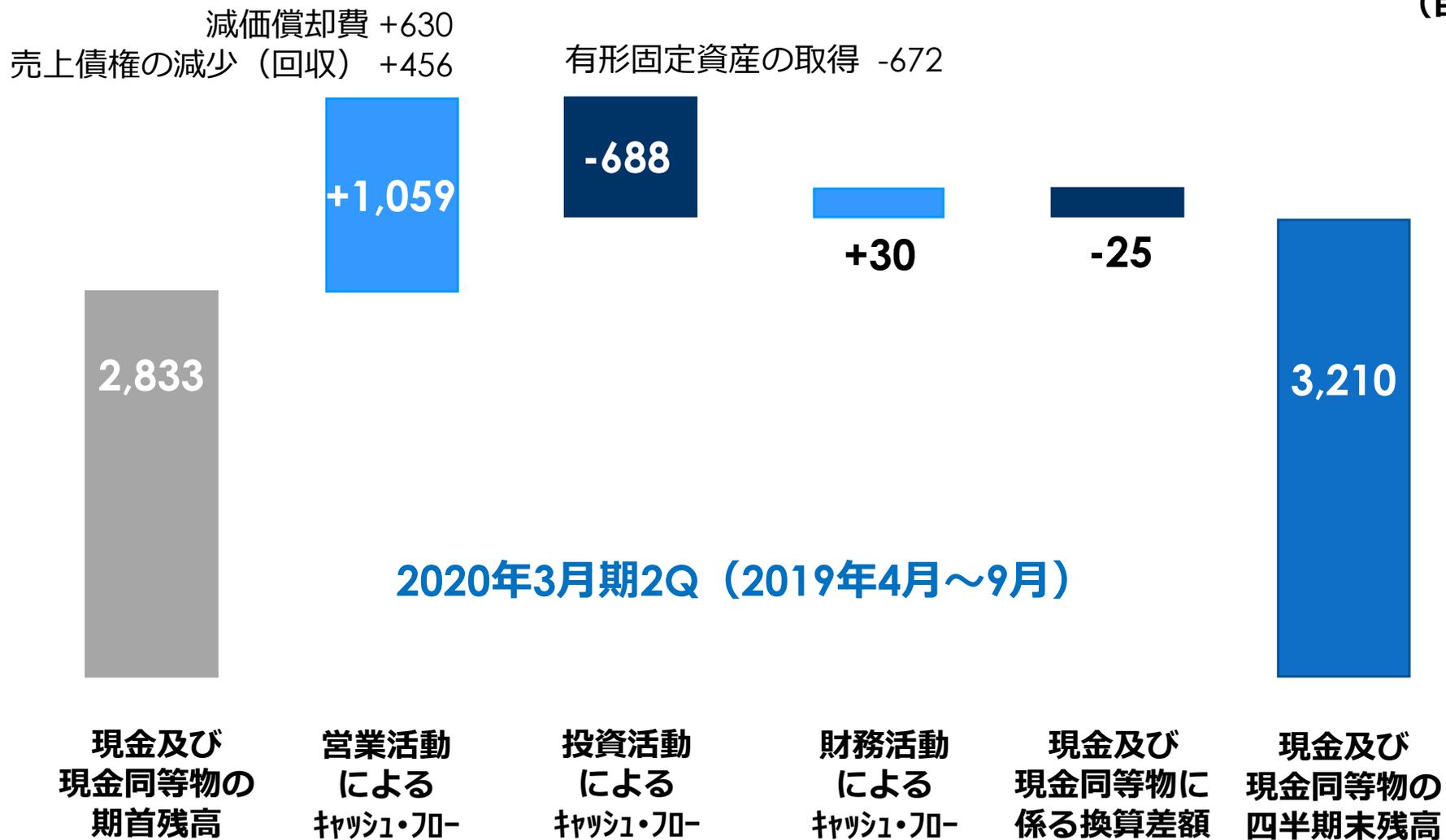
バランスシートのポイント

(百万円)



キャッシュフロー計算書のポイント

(百万円)



中期経営計画RD365 概要

- **期間：2020年3月期～2022年3月期（3年間）**
- **重点課題**
 - ◆ **収益力強化** **グローバル各拠点の収益化**
 - ◆ **市場開拓** **内外連携強化し受注拡大**
 - ◆ **新技術開発** **次の主力製品開発**
- **3年後、当期純利益6億円 ROE5%以上を目指す**

RD365 重点課題の状況

収益力強化

- 米国子会社収益改善
- 内外連携による原価低減

市場開拓

- 中国内陸部 武漢で新規受注
- 米国で新SUVのトランク部品受注

※SUV：スポーツ用多目的車

新技術開発

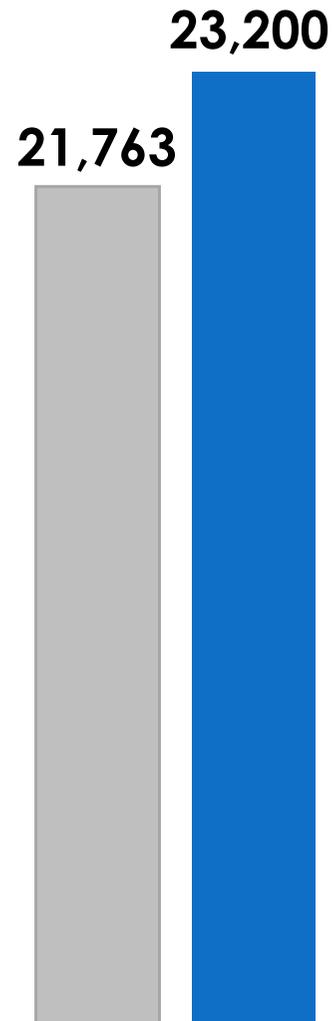
- 新製品開発部立上げ
- 材料メーカー・得意先と連携

Ⅱ 通期見通し

通期業績見通し

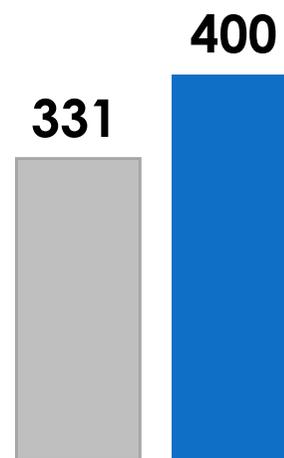
(百万円)

■ 2019/3期実績
■ 2020/3期予想

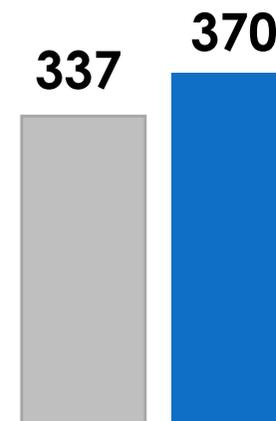


売上高

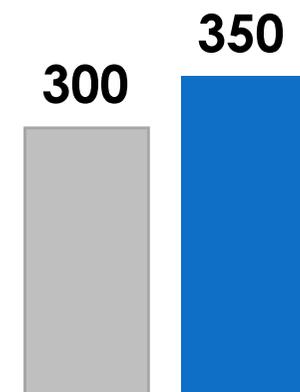
当初の通期業績予想
から変更なし



営業利益



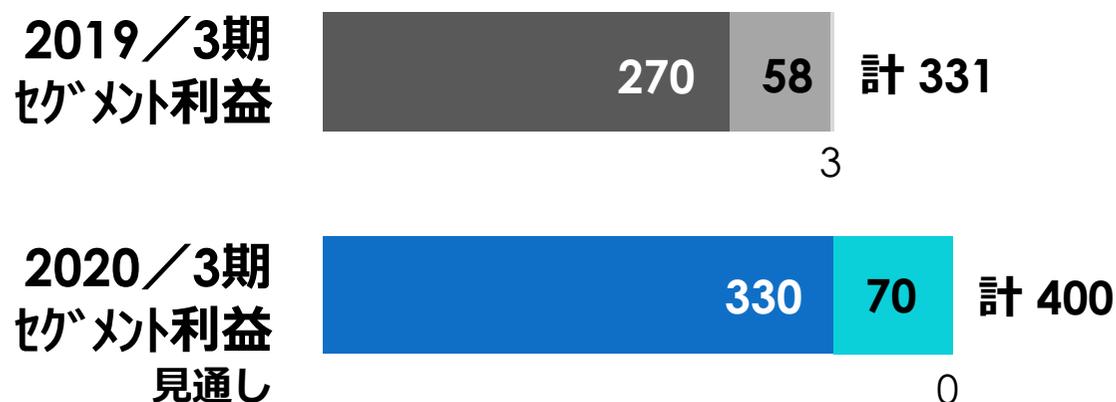
経常利益



親会社株主に帰属する
当期純利益

セグメント別業績見通し

(百万円)



当初の通期予想
から変更なし

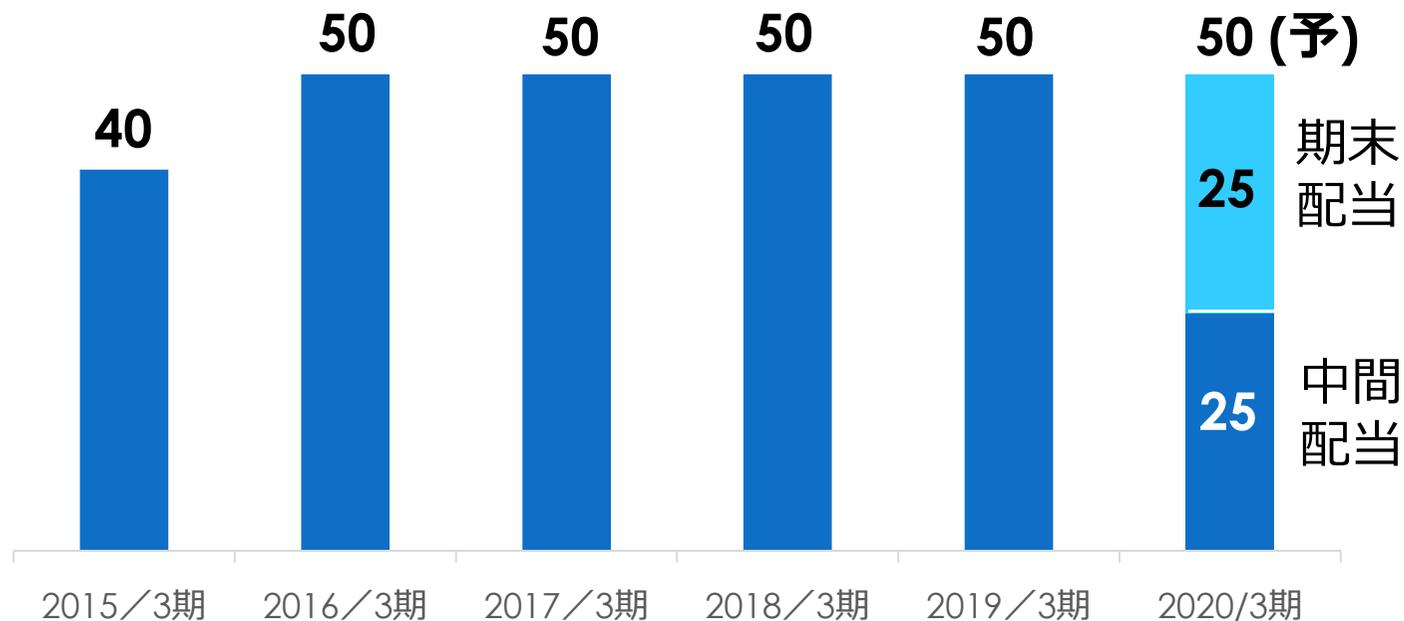
2019/3期
■ 自動車部品 ■ 住宅 ■ その他
2020/3期
■ 自動車部品 ■ 住宅 ■ その他

利益配分に関する基本方針

企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定

一株当たり配当金の推移

(単位：円)



※ 当社は2014年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施し、2015年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております

左記の一株当たり配当金は、当該株式分割及び株式併合を考慮して便宜的に表示しております

本資料に記載されている将来に関する見通しは、不確定なリスク要因を含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性があります。ご了承ください。

盟和産業株式会社

